

## 研究活動一覧

「研究活動一覧」は当所研究員の研究活動と研究内容や関心分野を読者の皆様にタイムリーに提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては直接担当研究員までお問い合わせ下さい。

## 【研究論文および雑誌記事等】

研究員名	表  題	発表誌、巻・号	発表年月
相川良彦	美とその創造について	農民文学 269	2005. 4
相川良彦	農村における老後不安	社会保障研究 41(1)	2005. 6
石原清史	FTA・WTO プロジェクト研究	農林水産政策研究所レビュー 16	2005. 6
市田知子	(書評) 松田裕子著『EU 直接支払制度の構造と機能』	農業と経済 71(7)	2005. 6
市田知子	(書評) 村田武編『再編下の世界農業市場』 (21 世紀の農業・農村 第1巻)	農業経営研究 43(1)	2005. 6
上林篤幸	Structural Change of World Beef Trade and Its Impact: A Scenario Analysis Using the AGLINK Model	Farming Japan 39(3)	2005. 6
上林篤幸	牛肉の国際貿易の構造変化とその影響 — AGLINK モデルを利用したシナリオ分析——	農林水産政策研究 9	2005. 6
江川 章	新規就農者の動向とその育成支援 ——農外からの新規参入者を中心として——	農業法研究 40	2005. 6
河原昌一郎	中国の食糧需給政策の転換と今後の課題	平成 16 年度アジア大洋州地域食料 農業情報調査分析検討事業実施報告 書(国際農林業協力・交流協会)	2005. 3
河原昌一郎	中国食糧政策の最近の動向 国際競争志向政策の展開と課題	製粉振興 461	2005. 5
河原昌一郎	中国における農村金融の展開と農村信用社 の組織的性格(下)	農林水産政策研究 9	2005. 6
河原昌一郎	中国食糧政策の最近の動向と今後の課題	農林経済 9703	2005. 6
木下順子 (共著)	アジア経済連携の進展と生乳需給への影響	畜産の情報(国内編) 5月号	2005. 6
小泉達治	最近の世界の穀物等の需給動向について (2005年3月現在)	食料と安全 10(4)	2005. 4
小島泰友	パン産業の競争性と価格の下方硬直性 —推測的変動モデルによる実証分析——	農業経済研究 77(1)	2005. 6
合田素行	農業者意識の国際比較調査 	ライフスタイルプロジェクト研究資 料 3	2005. 6
櫻井武司	西アフリカの低湿地稲作の拡大と集約化を決定する社会経済的要因 ——コートジボワールとガーナの比較から——	アフリカの農業,その課題と可能性 (アフリカ農業懇話会)	2005. 6

研究員名	表題	発表誌、巻・号	発表年月
佐々木宏樹	コメ生産権取引実験と制度設計への含意	農林水産政策研究 9	2005. 6
佐藤京子	オランダの食品安全行政	在蘭日本商工会議所会報「かわら版」 190	2005. 3
鈴村源太郎	認定農業者の経営支援政策の現状と課題	農業経営研究 43(1)	2005. 6
高橋祐一郎	失敗学について	STAFF newsletter 16(5)	2005. 5
高橋義文・林 岳 (他共著)	Development of New Sustainability Index : An Adaptation of Ecological Footprint to Decoupling Index	Proceedings of the Seventh International Conference of the Russian Society for Ecological Economics	2005. 6
立川雅司	海外主要国における GMO 規制の動向	新しい遺伝子組換え体 (GMO) の安全評価シ ステムガイドブック (矢木修身・日野明寛・ 田部井豊監修, エヌ・ティー・エス出版)	2005. 4
立川雅司	欧州における遺伝子組換え政策の動向	農林水産政策研究所レビュー 16	2005. 6
西尾 健	信頼の獲得	セキュリティ研究 8(5)	2005. 5
橋詰 登	過疎化・高齢化の併進と農地資源の維持・ 管理	農林統計調査 55(4)	2005. 4
橋詰 登	担い手農家の形成プロセスの変化と新規就 農	農業と経済 71(4)	2005. 4
林 岳 (共著)	環境負荷量の推計による農道整備の効果分 析	農林業問題研究 41(1)	2005. 6
藤栄 剛(共著)	合鴨稲作農家の作付行動 ――危険回避と経験効果――	農業経営研究 43(1)	2005. 6
藤岡典夫	予防原則の意義	農林水産政策研究所レビュー 16	2005. 6
吉田泰治	(書評) 上路利雄・梶川千賀子共著『食品産 業の産業組織論的研究』	フードシステム研究 12(1)	2005. 6

## 【口頭発表および講演】

講演者	演 題	講演会名	発表年月日
足立恭一郎	韓国の親環境農業政策の現状について	有機農業推進議員連盟第9回勉強会	2005. 6. 8
市田知子	EU における農業環境政策 ――農業者の参加とその効果――	平成 17 年度関東東海土壌肥料技術 連絡協議会春季研究会	2005. 4.21
市田知子	ドイツ, フランスにおける農業環境政策と 有機農業支援の現状	有機農業推進議員連盟第8回勉強会	2005. 5.25
岡江恭史	ベトナム北部村落の新設合作社	ベトナム社会文化研究会(東洋大学)	2005. 6. 4
小島泰友	輸入関税削減及び農業効率向上がもたらす 価格伝達性への相互的影響――「新しい産業 組織論」に基づく理論的考察――	日本フードシステム学会 2005 年度 大会個別報告	2005. 6.19
小林茂典	野菜の用途別需要の動向と特徴	日本フードシステム学会 2005 年度 大会個別報告	2005. 6.19
櫻井武司	The Role of Community in Economic Development: Evidence and Issues	Symposium on Redesigning Integrated Community Development (Asian Productivity Organization)	2005. 4.25
高橋祐一郎	市民参加型テクノロジー・アセスメント (pTA) の展望――行政や議会の関心を高めるには―	科学技術への市民参加を考える会 (AJCOST) 平成17年度第1回勉強会	2005. 5.28
田中淳志	透過型砂防堰堤の概説	水生昆虫談話会第 277 回例会	2005. 6.18
林 岳・高橋義文 ほか	How Can We Evaluate Sustainability of the Agriculture? : An Evaluation by the NAMEA and the Ecological Footprint	European Society for Ecological Economics	2005. 6.15
樋口倫生・吉田泰治	「牛の月齢判別に関する検討会」報告書に対 する考察	日本フードシステム学会 2005 年度 大会個別報告	2005. 6.19
吉井邦恒	アメリカ・カナダの農業経営安定対策 ——制度運営と新たな動きを中心に——	「アメリカ・カナダの農業経営安定 対策に係る現地調査」報告会(全国 農業共済協会)	2005. 4.27
渡部靖夫	遺伝子組み換え作物・食品を巡る国際情勢	平成 17 年度食糧貿易実務研修(食料消費技術研修館)	2005. 6. 8